

第 68 回 統計委員会 議事概要

1 日 時 平成 25 年 9 月 27 日（金）14：35 ～ 15：30

2 場 所 中央合同庁舎第 4 号館 12 階 共用 1208 会議室

3 出席者

【委員】

樋口委員長、深尾委員長代理、北村委員、西郷委員、白波瀬委員、竹原委員、椿委員、津谷委員、中村委員、廣松委員

【統計委員会運営規則第 3 条による出席者】

《国または地方公共団体の統計主管部課の長等》

内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、総務省統計局長、総務省統計局統計調査部長、財務省大臣官房総合政策課調査統計官、厚生労働省大臣官房統計情報部部長、農林水産省大臣官房統計部長、経済産業省大臣官房調査統計グループ調査統計審議官、国土交通省大臣官房審議官、日本銀行調査統計局参事役、東京都総務局統計部調整課長

【事務局等】

村上内閣府大臣官房統計委員会担当室長、清水内閣府大臣官房統計委員会担当室参事官、平山総務省政策統括官（統計基準担当）、横山総務省政策統括官付統計企画管理官

議 事

- (1) 諮問第 53 号の答申「日本標準産業分類の改定について」
- (2) 諮問第 55 号の答申「工業統計調査の変更について」、諮問第 56 号の答申「工業統計調査の指定の変更について」
- (3) 諮問第 57 号の答申「国民生活基礎調査に係る匿名データの作成について」
- (4) 平成 24 年度統計法施行状況に関する審議結果について
- (5) その他

5 議事概要

- (1) 諮問第 53 号の答申「日本標準産業分類の改定について」

統計基準部会の深尾部会長から、資料 1 に基づき諮問第 52 号の答申案について説明が行われ、案のとおり採択された。

(2) 諮問第 55 号の答申「工業統計調査の変更について」、諮問第 56 号の答申「工業統計調査の指定の変更について」

産業統計部会の深尾部会長から、資料 2-1 に基づき諮問第 55 号の答申案について説明が行われ、案のとおり採択された。

(3) 諮問第 57 号の答申「国民生活基礎調査に係る匿名データの作成について」

匿名データ部会の椿部会長から、資料 3 に基づき諮問第 57 号の答申案について説明が行われ、案のとおり採択された。

(4) 平成 24 年度統計法施行状況に関する審議結果について

樋口委員長から、第 4 4 回基本計画部会において出された意見と、本会議終了後に各委員からメールでいただくご意見を基に修文、加筆し、修文案を樋口委員長が作成し、委員に提示することをもって本委員会の決定とすることを了承した。

(5) その他

平成 22 年 2 月に統計委員会から日本品質管理学会に対して「統計の品質評価に関する研究開発」の協力を依頼し、日本品質管理学会では、学会内に「統計・データの質マネジメント研究会」を設置して研究を進めた結果について、参考 1 に基づき、椿委員から説明が行われた。

参考 1 の基本的な内容は、国際規格 ISO 20252 に公的統計の中に使える部分があり、公的統計のプロセスの質を上げるチェックリスト等に使える内容を整理した。日本品質管理学会では、このチェックリストをボランティアなかたちで公開する予定であり、各自治体及び色々な方に活用していただきたいと考えている。

日本品質管理学会に篤く御礼申し上げたい。これは統計委員会と学会との連携の参考になる事例なので、ぜひ活用したい。日本品質管理学会の成果については、今年のレビューの中でもそれを参考にさせていただいたところもある。続いて、基本計画部会で次期基本計画を検討する際にも、ぜひ参考にしたい。

以上

<文責 内閣府大臣官房統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり>